

令和4年度

主要な施策の成果

大阪府後期高齢者医療広域連合

目 次

I 予算及び決算

1 一般会計	1
2 後期高齢者医療特別会計	5
3 基金	8

II 主要な施策の内容

【総務企画課】

1 入札及び主要な契約等	9
2 関係市町村連絡会議の開催	12
3 広報事業	13
4 高齢者医療懇談会の開催	14
5 個人情報保護審議会の開催	14

【資格管理課】

(事業総括)	16
1 被保険者証の交付	16
2 短期有効期限被保険者証の交付	16
3 保険料の賦課及び保険料徴収	17
4 資格管理部会等の開催	19

【給付課】

(事業総括)	21
1 給付業務	21
2 証の発行	22
3 窓口負担割合に係る制度改正に伴う対応	22
4 保険者によるレセプト再審査処理結果	22
5 療養費支給申請（柔道整復・はり・きゅう・マッサージ）に伴う2次点検	23
6 第三者求償事務	24
7 医療費通知	24
8 重複・頻回受診者等への訪問指導事業	24
9 ジェネリック医薬品利用差額通知	24
10 健診事業	25
11 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施	25
12 給付部会の開催	26
13 債権の整理及び管理	27

I 予算及び決算

1 一般会計

(1) 収支の状況

(単位：千円)

年 度	歳 入 決 算 額	歳 出 決 算 額	歳 入 歳 出 差 引 額	翌年度に繰り越すべき財源	実質収支	単年度収	単年度支	実質単年度収	実質単年度支
令和4年度	194,271	178,428	15,843	0	15,843		△8,404		△8,404
令和3年度	218,828	194,581	24,247	0	24,247	※1)	9,680	※2)	9,680
増 減	△24,557	△16,153	△8,404	0	△8,404		△18,084		△18,084

※1) 令和2年度の歳入歳出差引額(14,567千円)と令和3年度の同欄との比較

※2) 令和2年度の実質収支(14,567千円)と令和3年度の同欄との比較

(2) 令和4年度 予 算

○ 歳 入

(単位：千円)

款	当 初 予 算 (A)	第 1 号 補 正 (B)	合 計 (A) + (B)
分担金及び負担金	189,925	△23,936	165,989
国庫支出金	2,735	0	2,735
寄附金	1	0	1
繰越金	1	24,246	24,247
諸収入	121	0	121
歳入合計	192,783	310	193,093

○ 歳 出

(単位：千円)

款	当 初 予 算 (A)	第 1 号 補 正 (B)	合 計 (A) + (B)
議会費	1,669	0	1,669
総務費	186,114	0	186,114
予備費	5,000	0	5,000
諸支出金	0	310	310
歳出合計	192,783	310	193,093

(3) 令和4年度決算

○ 歳入

(単位:千円)

款	予算現額 (A)	決算額 (B)	差引 (B) - (A)	令和3年度 決算額
分担金及び負担金	165,989	165,989	0	202,525
国庫支出金	2,735	3,161	426	1,705
寄附金	1	0	△1	0
繰越金	24,247	24,247	0	14,567
諸収入	121	874	753	31
歳入合計	193,093	194,271	1,178	218,828

○ 歳出

(単位:千円)

款	予算現額 (A)	決算額 (B)	差引 (A) - (B)	令和3年度 決算額
議会費	1,669	1,416	253	1,307
総務費	186,114	176,704	9,410	193,047
予備費	5,000	0	5,000	0
諸支出金	310	308	2	227
歳出合計	193,093	178,428	14,665	194,581

(歳出の性質別内訳)

(単位:千円)

区分	決算額	臨時経費		経常経費		令和3年度 決算額
		特定財源	一般財源	特定財源	一般財源	
① 人件費	10,720	0	0	0	10,720	9,840
② 物件費	83,622	0	0	2,993	80,629	104,701
③ 補助費等	84,086	0	0	128	83,958	80,040
計	178,428	0	0	3,121	175,307	194,581
④ 普通建設事業費	0	0	0	0	0	0
歳出合計	178,428	0	0	3,121	175,307	194,581

① 人件費の内訳

(単位：千円)

区 分	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額
報 酬	6,492	5,488
議 員 等 報 酬	776	750
委 員 等 報 酬	339	179
広域連合長等報酬	252	240
会計年度任用職員報酬等	5,125	4,319
職 員 手 当	3,339	3,505
時 間 外 勤 務 手 当	2,516	2,687
期 末 ・ 勤 勉 手 当	823	818
共 済 費	889	847
公務災害補償基金負担金	4	2
社会保険料負担金等	885	845
人 件 費 合 計	10,720	9,840

② 物件費の内訳

(単位：千円)

区 分	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額
旅 費	659	542
交 際 費	1	0
需 用 費	20,008	18,035
役 務 費	3,457	3,645
委 託 料	11,185	34,267
使用料及び賃借料	48,282	47,982
備 品 購 入 費	30	230
物 件 費 合 計	83,622	104,701

③ 補助費等の内訳

(単位：千円)

区 分	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額
派遣職員人件費負担金 (内訳は※1に記載)	82,889	79,223
そ の 他 負 担 金	1,197	817
補 助 費 等 合 計	84,086	80,040

※1 派遣職員人件費負担金の内訳（一般職職員10名）

（単位：千円）

区 分	科 目	令 和 4 年 度 決 算 額	令 和 3 年 度 決 算 額
給 料	給 料	40,342	38,779
職 員 手 当	地 域 手 当	5,979	5,305
	扶 養 手 当	427	618
	住 宅 手 当	336	522
	通 勤 手 当	1,144	1,621
	管 理 職 手 当	2,328	2,254
共 済 費	期 末 勤 勉 手 当	17,627	16,426
	大阪府市町村職員共済組合負担金等	14,577	13,567
	地方公務員災害補償基金負担金	72	71
	そ の 他	57	60
	合 計	82,889	79,223

④ 普通建設事業費の内訳

（単位：千円）

区 分	令 和 4 年 度 決 算 額	令 和 3 年 度 決 算 額
工 事 請 負 費	—	—

2 後期高齢者医療特別会計

(1) 収支の状況

(単位：千円)

年 度	歳 入 決 算 額	歳 出 決 算 額	歳 入 歳 出 差 引 額	翌年度に繰り越すべき財源	実 質 収 支	単 年 度 収 支	実 質 単 年 度 収 支
令和4年度	1,305,178,444	1,290,844,411	14,334,033	0	14,334,033	△30,412,355	△30,412,355
令和3年度	1,282,574,995	1,237,828,607	44,746,388	0	44,746,388	※1) △17,173,732	※2) △17,173,732
増 減	22,603,449	53,015,804	△30,412,355	0	△30,412,355	△13,238,623	△13,238,623

※1 令和2年度の歳入歳出差引額(61,920,120千円)と令和3年度と同欄との比較

※2 令和2年度の実質収支(61,920,120千円)と令和3年度と同欄との比較

(2) 令和4年度 予 算

○ 歳 入

(単位：千円)

款	当 初 予 算 (A)	第1号補正 (B)	第2号補正 (C)	合 計 (A) ~ (C)
市町村支出金	234,725,301	0	△263,217	234,462,084
国庫支出金	391,965,015	58,589	3,014,211	395,037,815
府支出金	104,548,585	0	0	104,548,585
支払基金交付金	504,722,618	0	4,615,361	509,337,979
特別高額医療費共同事業交付金	967,880	0	0	967,880
財産収入	8,000	0	0	8,000
寄附金	1	0	0	1
繰入金	9,500,000	0	4,427,274	13,927,274
繰越金	100	8,040,260	36,706,028	44,746,388
諸収入	1,675,460	0	0	1,675,460
歳入合計	1,248,112,960	8,098,849	48,499,657	1,304,711,466

○ 歳 出

(単位：千円)

款	当 初 予 算 (A)	第1号補正 (B)	第2号補正 (C)	合 計 (A) ~ (C)
総務費	4,030,213	58,589	0	4,088,802
保険給付費	1,237,860,236	0	12,056,846	1,249,917,082
特別高額医療費共同事業拠出金	968,475	0	0	968,475
保健事業費	4,982,656	0	0	4,982,656
基金積立金	255,180	0	12,443,401	12,698,581
諸支出金	1,200	8,040,260	23,999,410	32,040,870
予備費	15,000	0	0	15,000
歳出合計	1,248,112,960	8,098,849	48,499,657	1,304,711,466

(3) 令和4年度決算

○ 歳入

(単位:千円)

款	予算現額 (A)	決算額 (B)	差引 (B) - (A)	令和3年度 決算額
市町村支出金	234,462,084	237,055,723	2,593,639	226,783,463
国庫支出金	395,037,815	402,806,210	7,768,395	394,219,156
府支出金	104,548,585	103,975,502	△573,083	101,187,989
支払基金交付金	509,337,979	504,948,259	△4,389,720	487,724,356
特別高額医療費共同事業交付金	967,880	893,920	△73,960	846,237
財産収入	8,000	5,006	△2,994	3,670
寄附金	1	0	△1	0
繰入金	13,927,274	9,500,000	△4,427,274	8,500,000
繰越金	44,746,388	44,746,388	0	61,920,121
諸収入	1,675,460	1,247,436	△428,024	1,390,003
歳入合計	1,304,711,466	1,305,178,444	466,978	1,282,574,995

○ 歳出

(単位:千円)

款	予算現額 (A)	決算額 (B)	差引 (A) - (B)	令和3年度 決算額
総務費	4,088,802	3,401,164	687,638	2,641,816
保険給付費	1,249,917,082	1,237,866,506	12,050,576	1,169,280,167
特別高額医療費共同事業拠出金	968,475	816,413	152,062	757,233
保健事業費	4,982,656	4,024,627	958,029	3,475,702
基金積立金	12,698,581	12,695,588	2,993	18,404,242
諸支出金	32,040,870	32,040,113	757	43,269,447
予備費	15,000	0	15,000	0
歳出合計	1,304,711,466	1,290,844,411	13,867,055	1,237,828,607

(総務費の性質別内訳)

(単位:千円)

区分	決算額	臨時経費		経常経費		令和3年度 決算額
		特定財源	一般財源	特定財源	一般財源	
① 人件費	39,671	0	0	22,399	17,272	41,066
② 物件費	2,669,632	0	0	360,198	2,309,434	2,333,092
③ 補助費等	691,476	0	0	422,213	269,263	267,546
計	3,400,779	0	0	804,810	2,595,969	2,641,704
④ 普通建設事業費	385	0	385			112
歳出合計	3,401,164	0	385	804,810	2,595,969	2,641,816

① 人件費の内訳

(単位:千円)

区 分	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額
報酬	16,475	19,971
会計年度任用職員報酬	16,475	19,971
給料	5,408	2,836
任期付職員給料	5,408	2,836
職員手当	13,508	13,360
通勤手当	341	162
時間外勤務手当	7,696	8,128
地域手当	595	312
期末・勤勉手当	4,876	4,758
共済費	4,280	4,899
公務災害補償基金負担金	17	18
社会保険料負担金等	4,263	4,881
人件費合計	39,671	41,066

② 物件費の内訳

(単位:千円)

区 分	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額
旅費	1,664	2,010
需用費	20,920	15,028
役務費	845,149	799,425
委託料	1,458,398	1,175,064
使用料及び賃借料	343,501	341,565
物件費合計	2,669,632	2,333,092

③ 補助費等の内訳

(単位:千円)

区 分	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額
派遣職員人件費負担金 (内訳は※1に記載)	212,942	218,284
マイナンバー制度中間サーバー必要経費負担金	27,573	21,231
後期高齢者医療制度特別対策補助金	409,328	2,729
保健事業等保険者支援負担金等	41,633	25,302
補助費等合計	691,476	267,546

※1 派遣職員人件費負担金の内訳（一般職職員 30 名）

（単位：千円）

区 分	科 目	令 和 4 年 度 決 算 額	令 和 3 年 度 決 算 額
給 料	給 料	104,724	105,753
職 員 手 当	地 域 手 当	11,079	11,500
	扶 養 手 当	2,259	2,772
	住 宅 手 当	4,032	3,626
	通 勤 手 当	6,261	6,048
	管 理 職 手 当	3,055	3,648
	期 末 勤 勉 手 当 等	44,102	46,432
共 済 費	大阪府市町村職員共済組合負担金等	37,128	38,193
	地方公務員災害補償基金負担金	187	195
	そ の 他	115	117
	合 計	212,942	218,284

④ 普通建設事業費の内訳

（単位：千円）

区 分	令 和 4 年 度 決 算 額	令 和 3 年 度 決 算 額
工 事 請 負 費	385	112

3 基金

○後期高齢者医療給付費準備基金

（単位：千円）

区 分	前年度末現在高	積 立 額	取 崩 額	決算年度末現在高
現 金	19,105,914	12,695,588	9,500,000	22,301,502

後期高齢者医療給付費準備基金については、令和5年度の保険給付費などの財源として、12,695,588千円を積み立てました。また、令和4・5年度の保険料改定にあたり、保険料激変緩和のために9,500,000千円を取り崩しました。

II 主要な施策の内容

【総務企画課】

1 入札及び主要な契約等

(1) 入札の実施件数

区 分	指名競争入札	一般競争入札	計
	0件	24件	24件

(2) 主要な契約

契 約 名	契 約 方 法	契 約 相 手 方	支 出 金 額
令和4年度限度額証台紙等作成、印刷及び封入封緘委託業務	一般競争入札	敷島印刷株式会社	6,957,610円
後期高齢者医療広域連合システムに関する保守関連作業	随意契約	株式会社日立製作所 関西支社	95,224,800円
新OS等対応に係る現行外付けシステム改修業務	随意契約	株式会社日立製作所 関西支社	11,616,000円
証発行状況管理システム開発、クラウド化調査業務	随意契約	株式会社日立製作所 関西支社	14,520,000円
標準システムに係る窓口負担2割化対応業務	随意契約	株式会社日立製作所 関西支社	57,816,000円
標準システムカスタマイズ開発影響調査業務	随意契約	株式会社日立製作所 関西支社	7,920,000円
住民情報整合性チェック（住民基本台帳情報）改修業務	随意契約	株式会社日立製作所 関西支社	5,940,000円
被扶養者であった被保険者の情報の提供を受ける業務	随意契約	社会保険診療報酬支 払基金	2,508,000円
令和4年度データヘルス計画実施に伴う分析業務	随意契約 (プロポーザル)	株式会社データホラ イゾン	11,005,500円
令和4年度療養費支給申請書内容点検等業務	随意契約 (プロポーザル)	株式会社メディブレ ーン	23,259,390円
健康寿命の延伸を目指した歯科健康診査データ分析事業	随意契約	国立大学法人 大阪 大学	8,662,894円
高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施にかかる業務	随意契約	大阪市 ほか33市町 村	380,048,398円
イーサネットVPNサービスの回線利用（広域連合標準システムにかかる通信サービス業務）	随意契約	株式会社オプテージ	47,806,550円

OA 用ネットワークに関する稼働維持業務	随意契約	株式会社日立製作所 関西支社	5,264,556 円
OA サーバ設定委託業務	随意契約	株式会社日立製作所 関西支社	1,240,800 円
清掃管理業務	随意契約	星光ビル管理株式会 社	1,193,447 円
OA ネットワーク機器賃貸借	随意契約	株式会社日立製作所 関西支社	7,578,120 円
財務会計・給与・出退勤システム保守業務	随意契約	株式会社内田洋行 大阪支店	1,135,200 円
令和4年度被保険者証印刷及び封入封緘委託業務	一般競争入札	サンメッセ株式会社	36,960,000 円
令和4年度被保険者証郵送用封筒の作成業務	一般競争入札	ツバメ工業株式会社	8,589,570 円
「ジェネリック医薬品希望カード台紙」作成業務	一般競争入札	株式会社東京法規出 版	2,583,900 円
令和4年度臓器提供に関する意思表示欄保護シール 作成業務	一般競争入札	フタバフォーム印刷 株式会社	5,333,328 円
令和4年度後期高齢者医療の窓口負担割合の見直し に係る高額療養費の事前申請（口座登録の事前勧奨） 業務	随意契約 (プロポーザル)	アデコ株式会社	167,573,313 円
後期高齢者医療高額療養費及び高額介護合算療養費 再勧奨通知印刷・封入封緘等業務	一般競争入札	株式会社広済堂ネク スト	1,285,900 円
OA 端末賃貸借業務	一般競争入札	株式会社内田洋行	13,160,400 円
電話交換機等賃貸借及び電話回線工事業務	一般競争入札	株式会社オプテージ	6,287,160 円
窓口負担割合の変更等対応コールセンター運営業務 委託	随意契約	アソート株式会社	2,367,750 円
健康増進啓発パンフレット作成業務	一般競争入札	株式会社東京法規出 版	12,628,000 円
窓口負担割合見直しに係る医療機関等向け封筒作成 及びポスター・リーフレット封入封緘等業務	一般競争入札	株式会社近畿印刷セ ンター	1,509,200 円
高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に關す る医師向け研修業務委託	随意契約	一般社団法人大阪府 医師会	1,182,415 円
後期高齢者医療業務担当者向け操作研修テキスト作 成委託業務	随意契約	株式会社日立製作所 関西支社	3,669,600 円
次期機器更改アドバイザー支援業務	随意契約	株式会社野村総合研 究所	6,600,000 円

グループウェアの導入等業務	一般競争入札	株式会社石川コンピュータ・センター	1,346,400円
後期高齢者の医療費窓口負担2割化に伴う資格確認処理に係る外付け機能プログラム改修業務	随意契約	大阪府国民健康保険団体連合会	1,991,000円
給付費返還・還付対象者抽出、通知書作成機能及び滞納管理システム改修業務	随意契約	株式会社日立製作所関西支社	13,846,800円
窓口負担2割化および配慮措置に伴うプログラム改修(事務代行)業務	随意契約	大阪府国民健康保険団体連合会	8,239,000円
窓口負担2割化に伴う負担割合相違レセプト調整入力用リスト出力機能に係るプログラム改修	随意契約	大阪府国民健康保険団体連合会	1,155,000円
医療費通知書カスタマイズ機能を追加するプログラム開発業務	随意契約	大阪府国民健康保険団体連合会	1,485,000円
16階入退室管理システム構築委託業務	随意契約	株式会社内田洋行	2,009,700円
「後期高齢者医療制度のしおり」(A4判・B6判・外国語版)印刷製本業務	一般競争入札	株式会社近畿印刷センター	14,253,800円
16階回線引き延ばし及びシステム設定変更委託業務	随意契約	株式会社日立製作所関西支社	1,911,030円
後期高齢者医療健康診査受診券及び後期高齢者医療歯科健康診査実施案内にかかる印刷及び封入封緘業務	一般競争入札	東洋紙業株式会社	43,450,000円
後期高齢者医療健康診査受診票兼結果票及び後期高齢者医療歯科健康診査受診票の印刷及び発送業務	一般競争入札	フタバフォーム印刷株式会社	4,237,217円
令和5年度「健康診査結果を活用した通知事業」業務	一般競争入札	株式会社メディブレーン	12,100,000円

※契約金額1,000千円以上のもの(令和3年度以前の長期借入契約等は除外)

(3) 主要な財産の取得状況(物品)

○ 一般会計

物品名	取得価格	数量
なし	—	—

※取得金額100千円以上のもの

○ 特別会計

物品名	取得価格	数量
なし	—	—

※取得金額100千円以上のもの

2 関係市町村連絡会議の開催

広域連合の事務を円滑に実施するため、「大阪府後期高齢者医療広域連合関係市町村連絡会議」を開催し、広域連合を構成する関係市町村と緊密な連絡、調整を行いました。

開催日	場所	議題
令和4年6月28日	大阪府立労働センター(エル・おおさか)本館6階606号室	<ul style="list-style-type: none"> ① 広域連合議会(7月臨時会)について <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度補正予算(案)について ・大阪府後期高齢者医療広域連合公告式条例の一部改正について ・大阪府後期高齢者医療広域連合職員の育児休業等に関する条例の一部改正について ・損害賠償返還請求事件の訴えの提起及び和解に関する専決処分報告について ② 新型コロナウイルス感染症の流行に伴う後期高齢者医療保険料の減免等について ③ 窓口負担割合の見直しに伴う配慮措置について ④ 公金受取口座を活用した給付について ⑤ 制度施行状況について
令和4年10月21日	大阪府立労働センター(エル・おおさか)本館7階709号室	<ul style="list-style-type: none"> ① 広域連合議会(11月定例会)について <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度決算見込みについて ・債権放棄について ② 令和5年度予算(案)等について ③ 令和3年度大阪府後期高齢者医療定率負担金の精算について ④ 窓口負担割合の見直しに係る被保険者証の発行状況について ⑤ 公金受取口座の運用開始時期及び取り扱いについて ⑥ 市町村の庁舎移転に伴う回線工事及び標準システム機器故障対応について
令和5年1月23日	大阪府立労働センター(エル・おおさか)本館6階606号室	<ul style="list-style-type: none"> 広域連合議会(2月定例会)について <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度補正予算(案)について ・令和5年度予算(案)について ・大阪府後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例の一部改正について ・大阪府後期高齢者医療広域連合職員の給与に関する条例の一部改正について ・大阪府後期高齢者医療広域連合一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について ・地方公務員法の一部改正等に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について ・大阪府後期高齢者医療広域連合職員の定年等に関する条例の制定について ・大阪府後期高齢者医療広域連合個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について ・大阪府後期高齢者医療広域連合行政不服審査法施行条例の一部改正について ・民事再生法による再生計画案への議決権の行使に伴う権利放棄に関する専決処分について

3 広報事業

後期高齢者医療制度を広く周知するため、市町村等の協力を得ながら各種媒体を用いた広報活動を行いました。また、ホームページの更新を随時行い、情報発信に努めるとともに、電子メール・FAX等による問い合わせに対し、適宜、対応しました。

なお、令和4年10月に実施された窓口負担割合に係る制度変更については、ガイドブック等に記載すると共に、厚生労働省が作成したパンフレットやポスターの配布に協力し、周知に努めました。

(1) ガイドブックの作成・配布（被保険者証との同時配布）

○ 表題 「後期高齢者医療制度のしおり」（B6判32頁）

配布時期	配布部数	配布先
令和4年5月	1,507,250部	被保険者、市町村
令和5年3月	66,100部	被保険者、市町村

(2) ガイドブックの作成・配布（市町村窓口説明用）

○ 表題 「後期高齢者医療制度のしおり」（A4判32頁）

配布時期	配布部数	配布先
令和4年4月	16,150部	市町村
令和4年6月	49,500部	市町村

○ 表題 「後期高齢者医療制度のしおり」点字版

配布時期	配布部数	配布先
令和4年8月	200部	市町村

○ 表題 「後期高齢者医療制度のしおり」外国語版（A4判32頁）

配布時期	配布部数	配布先
令和4年9月	1,380部（英語460部、中国語460部、韓国語460部）	市町村

(3) ポスターの作成・配布

○ 表題 「被保険者証が変わります」（B3）

配布時期	配布部数	配布先
令和4年6月	21,900部	保険医療機関、 保険薬局、市町村

(4) 市町村広報誌の活用

制度周知等に係る広報記事文例を市町村に提供し、広報誌への掲載を働きかけました。

掲載時期	掲載依頼内容
令和4年4月	保険料について、歯科健診・健康診査事業、人間ドック費用助成事業
7月	被保険者証更新（窓口負担の見直し等にかかる制度改正）、限度額適用・標準負担額減額認定証更新、限度額適用認定証更新

9月	被保険者証更新（窓口負担の見直し等にかかる制度改正）、高額療養費の事前申請書の送付について
10月	ジェネリック医薬品の利用促進について
11月	適正受診のお願い
12月	歯科健康診査
令和5年2月	高額医療・高額介護合算制度について

4 高齢者医療懇談会の開催

後期高齢者医療制度の適正かつ円滑な運営及び高齢者医療制度についての意見交換のため、被保険者、医療関係者、有識者等から幅広い意見を伺う場として、「大阪府高齢者医療懇談会」を開催しました。

開催日	場所	議題
令和4年9月28日	大阪府後期高齢者医療広域連合 8階会議室	① 会長・副会長の選出について ② 組織、事業概要、制度施行状況等について ③ コロナウイルス感染症にかかる保険料減免について ④ 窓口負担割合の見直し(2割負担・配慮措置)等について

開催日	場所	議題
令和5年2月22日	大阪府後期高齢者医療広域連合 8階会議室	① 保険料の軽減判定所得の見直しについて ② 療養給付費・高額療養費の状況について(令和3年度・令和4年度) ③ 制度施行状況について

5 個人情報保護審議会の開催

後期高齢者医療制度に係る個人情報の適切な取扱いのため、個人情報保護審議会において意見聴取を行いました。特に令和5年度の改正個人情報保護法への対応については、新たな条例案等につき諮問し、答申に基づいて対応を進めました。

なお、個人情報保護審議会については、新たな条例のもと令和5年度以降も継続することとしました。

開催日	場所	議題
令和4年8月10日	オンライン開催	① 諮問事項について ・個人情報の保護に関する法律の改正等に伴う個人情報保護制度における対応について ② 報告事項 ・改正個人情報保護法における審議会の在り方について ・改正個人情報保護法における審査基準について(概要) ・パブリックコメント資料(案)

令和4年11月30日	オンライン 開催	<ul style="list-style-type: none"> ① 答申について <ul style="list-style-type: none"> ・ 個人情報の保護に関する法律の改正等に伴う個人情報保護制度における対応について（諮問）への答申について ② 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ・ 改正個人情報保護法における審議会の在り方について ・ 改正個人情報保護法における審査基準について（概要） ・ 死者の情報の取扱いについて（概要） ③ ・ 大阪府後期高齢者医療広域連合議会個人情報の保護に関する条例の取り扱いについて
令和5年1月19日	オンライン 開催	<ul style="list-style-type: none"> ① 諮問について <ul style="list-style-type: none"> ・ 特定個人情報保護評価書（全項目評価書）の修正について（諮問）報告事項 ② 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ・ 死者の情報の取扱いに係る規則制定について（概要）（継続） ・ 改正個人情報保護法における審議会の在り方について（継続） ・ 改正個人情報保護法における審査基準について（概要）（継続） ・ （仮称）大阪府後期高齢者医療広域連合議会の個人情報の保護に関する条例（案）について（継続） ・ 令和3年度情報公開制度及び個人情報保護制度の運用状況報告及び今後の報告方法について
令和5年3月9日	オンライン 開催	<ul style="list-style-type: none"> ① 答申について <ul style="list-style-type: none"> ・ 特定個人情報保護評価書（全項目評価書）の修正について（答申） ② 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大阪府後期高齢者医療広域連合個人情報の保護に関する法律施行等条例の制定について（継続） ・ 改正個人情報保護法における審議会及び審査会の在り方について（継続） ・ 改正個人情報保護法における審査基準について（概要）（継続） ・ 大阪府後期高齢者医療広域連合死者情報取扱規則について（継続） ・ 大阪府後期高齢者医療広域連合個人情報保護審議会規則の改正について ・ 大阪府後期高齢者医療広域連合議会の個人情報の保護に関する条例の制定について（継続） ・ 大阪府後期高齢者医療広域連合診療報酬明細書等の開示に係る取扱要綱の改正について（新規） ・ 令和3年度情報公開制度及び個人情報保護制度の運用状況報告及び今後の報告方法について

【資格管理課】

(事業総括)

第8期(令和4・5年度分)の保険料率に基づき、市町村から住民基本台帳情報、所得課税情報等の情報提供を受け、保険料の賦課決定を行いました。被保険者証については、令和4年7月には定期判定により、同年9月には同年10月1日施行の医療費窓口負担割合に係る制度変更(2割負担導入)への対応により、全被保険者分を作成しました。

一方、同年10月1日施行の医療費窓口負担割合に係る制度改正について、厚生労働省からの周知広報の要請(令和4年度実施分)を受け、大阪府内の市町村と連携を取りながら周知広報活動に取り組みました。

また、当広域連合で設置している資格管理部会の関係市町村と後期高齢者医療制度の円滑な実施と効率的な運営を図るための協議を定期的で開催すると共に大阪府内の市町村及び大阪府と保険料収納率の向上に向けた情報交換等も実施しました。

さらに、国による低所得者に対する保険料均等割額の軽減措置に係る所得判定基準の改正に対応するなど、後期高齢者医療に関する条例において所要の改正及び規定等の整備を行いました。

1 被保険者証の交付

令和4年10月に窓口負担割合に係る制度改正がされたため国の指導に基づき令和4年7月には定期判定により有効期限が8月1日から9月30日まで、同年9月には2割負担表記の被保険者証を含めて、有効期限が10月1日から翌年7月31日の被保険者証を作成し、市町村から全被保険者へ交付しました。

○ 被保険者証交付数

	令和4年10月末	割合%	令和4年8月末	割合%	令和3年8月末	割合%
1割負担証	909,248枚	73.5%	1,138,702枚	92.8%	1,100,342枚	93.1%
2割負担証	236,941枚	19.2%				
3割負担証	90,080枚	7.3%	88,745枚	7.2%	80,902枚	6.9%

参考 被保険者数 1,257,651人(令和5年3月末時点)

2 短期有効期限被保険者証の交付

被保険者間の負担の公平を図り、後期高齢者医療制度の健全な運営に資するため、保険料滞納者に対して、通例定める期間(通常1年間)より短い期間(6か月間)を定めた短期有効期限被保険者証(以下「短期証」という。)の交付を行い、面談等の機会を増やすことにより、納付相談・指導を行い、滞納保険料の収入確保を図ります。

例年は8月からと2月から有効の短期証を計2回交付していますが、令和4年度においては窓口負担割合に係る制度変更の影響により、令和4年7月には有効期限が令和4年9月30日まで、令和4年9月には有効期限が令和5年1月31日まで、令和5年1月には有効期限が同年7月31日までの短期証を作成し、市町村から原則手渡しで被保険者に交付しました。

○ 短期証交付枚数

令和4年度		令和3年度	
令和4年8月 (有効期限 R4. 9. 30)	2,878 枚	令和3年8月 (有効期限 R4. 1. 31)	3,212 枚
令和4年10月 (有効期限 R5. 1. 31)	2,370 枚	—	—
令和5年2月 (有効期限 R5. 7. 31)	1,816 枚	令和4年2月 (有効期限 R4. 7. 31)	2,119 枚

3 保険料の賦課及び保険料徴収

第8期（令和4・5年度分）保険料率の改定に当たっては、国により決定された各種算定数値を基に、被保険者の負担軽減を図るため、剰余金（190億円）の活用等による増加抑制策を講じ、保険料率を決定しました。

また、例年と同様、令和4年4月から保険料の特別徴収（年金からの支払）を開始し（仮徴収）、令和4年7月2日に令和4年度保険料算定を実施のうえ、同月より普通徴収を開始しました。

なお、保険料額の決定等にあたっては、所得の低い方への均等割額の軽減措置や新型コロナウイルス感染症の流行による所得の減少等に伴う減免措置も合わせて実施しました。保険料徴収事務については市町村が事務を実施し、徴収された保険料は広域連合に納付されています。保険料は給付費等の支払いの貴重な財源になることや、被保険者の負担の公平性を確保すること等の観点から、保険料収納担当者会議の開催や、保険料の収納率が大阪府全体の平均より低い市に対する個別訪問により、収納率の向上に向けた協議、助言を行いました。

このほか、効果的かつ効率的な収納対策を推進し、保険料収納率の更なる向上を図るため、平成22年度に「大阪府後期高齢者医療広域連合保険料収納対策実施計画」を策定し、現状と課題の把握、目標の設定、市町村及び広域連合の具体的な取組を示し、実施してきました。

さらに、より一層の収納対策の取組を支援していくために、市町村別収納率順位表を公表し、そのうち、前年度と比較し大きく向上した市町村から、先駆的・有効的な収納対策の取組事例を収集し、逆に収納率が大阪府全体の平均を下回った市町村においては、収納対策上の問題点や収納率向上に向けた改善計画の立案を求め、その結果を市町村に提供し、収納対策の取組に対する認識の共有化を図るとともに、この情報を広域連合のホームページで公表しました。また、収納対策の参考となる手引資料として「後期高齢者医療保険料収納対策のヒント Ver. 4」を作成し、市町村に提供しました。

これらの取組を行ったものの、令和4年度の全体収納率は、前年度比0.1ポイント減の99.41%と前年度を下回る結果となりました。原因の分析と更なる対策を行っていく予定です。

○ 保険料収納率

令和4年度		令和3年度	
普通徴収	98.85%	普通徴収	99.00%
特別徴収	100.00%	特別徴収	100.00%
合計	99.41%	合計	99.51%

○ 保険料率

期 別	年 度	均等割額 (年額)	所得割率	賦課限度額
第7期	令和2・3年度	54,111円	10.52%	64万円
第8期	令和4・5年度	54,461円	11.12%	66万円

4 資格管理部会等の開催

広域連合と市町村との意見交換、調整及び情報交換の場として、資格管理部会を開催し、年次更新証及び短期証の交付等事務の手順、保険料関係の算定日程及び保険料減免に関する事務、新型コロナウイルス感染症による後期高齢者医療保険料の減免の延長、情報照会への対応による所得把握事務の見直し、窓口負担割合に係る制度変更に関する事務処理の流れや被保険者への説明方法、今後の広域連合と市町村の対応に関する事等について検討しました。

また、府内全市町村の収納担当者を対象に滞納整理等を主テーマとして、年に2回保険料収納担当者会議（研修）を開催し、高い収納率実績を残している市による取組事例の紹介や、民間講師を招いてのナッジ理論の活用に関する研修など、収納対策についての市町村間の情報交換・共通認識を図ることで、収納担当者の技量の向上に努め、効果的かつ効率的な保険料収納対策の推進を支援しました。

なお、令和4年度の保険料収納担当者会議（研修）は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、一部をオンラインにて開催しました。

(1) 資格管理部会

開催日	議題
令和4年5月19日 (第1回)	<ul style="list-style-type: none"> ① 部会長及び副部会長の選任について ② 保険料関係の当面の日程について ③ 令和4年8月発効被保険者証の更新スケジュール等について ④ 令和4年8月発効分短期証交付等事務の状況等について ⑤ 保険料減免（コロナ減免含む）について ⑥ 保険料の収納率及び収納業務について ⑦ 保険料軽減判定誤りによる特別返還金の取扱いについて
令和4年10月26日 (第2回)	<ul style="list-style-type: none"> ① 保険料収納対策の推進について ② 令和4年度生活保護受給者の全件調査について ③ 被保険者証の回収について ④ 令和5年度の年次処理スケジュールについて ⑤ 所得把握事務の運用の変更について ⑥ その他 <ul style="list-style-type: none"> ・ 保険料減免（コロナ減免含む）について ・ 窓口負担割合2割に係る被保険者証の発行状況について
令和5年2月20日 (第3回)	<ul style="list-style-type: none"> ① 令和5年度保険料確定賦課等の日程案について ② 令和5年8月発効被保険者証の定期判定について ③ 令和5年8月発効短期証の交付事務について ④ 新たな所得把握事務の説明について ⑤ 保険料収納対策の推進について ⑥ 保険料の年度集計処理について ⑦ その他 <ul style="list-style-type: none"> ・ 被保険者証の送付方法について ・ 保険料の新型コロナウイルス減免について

(2) 市町村保険料収納担当者会議（研修）

開催日	議題等
令和4年9月27日 ※オンライン開催	① 令和4年度保険料収納対策実施計画について ② 事例紹介「松原市の保険料収納業務の取組みについて」 ③ 意見交換会
令和4年12月7日 (大阪府と共催)	① 令和4年度後期高齢者医療制度事業に係る指導監督の実施から見た取組み状況について（大阪府） ② 研修「ナッジ理論の基礎を学び実践に繋げる」（株式会社TEI）

【給付課】

(事業総括)

療養給付費、療養費等を支給するとともに、限度額適用・標準負担額減額認定証、限度額適用認定証や特定疾病療養受療証の更新・発行業務等を行いました。

医療費適正化事業については、医療費が適正に請求されているかを点検するためのレセプト点検を行い、柔道整復師等からの申請書の点検については、民間事業者への委託による2次点検業務を行いました。また、被保険者への医療費通知、重複・頻回受診者に対する訪問指導事業を行いました。

ジェネリック医薬品については、利用促進を図るため、ジェネリック医薬品を利用した場合の差額通知を送付しました。

健診事業については、被保険者の健康保持や疾病の早期発見、フレイル等の予防のために、健康診査・歯科健康診査を実施し、人間ドック費用の一部を助成しました。また、市町村への事業委託により、高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に取り組みました。

返還金等の債権については、滞納管理システムを活用して、保険医療機関等に対する債権の確実な徴収、及び被保険者に対する債権の管理を行い、積極的な徴収を実施し、未収金の縮減に努めました。

1 給付業務

療養給付費等の状況は、次のとおりです。

令和2年度はコロナ禍における受診件数の減少とともに療養給付費が大幅に減少しておりましたが、令和3年度には上向きに転じ令和4年度には更に増加しました。

なお、団塊世代の加入により被保険者数が急激に増加していることも療養給付費等の増加の要因となっています。

() 内：再掲

種 別			令和4年度		令和3年度	
			件 数	支 出 金 額	件 数	支 出 金 額
現 物 給 付	医 科	入 院	922,726 件	592,457,401,406 円	898,387 件	548,340,888,354 円
		入院外	20,461,956 件	348,762,690,007 円	19,592,363 件	334,232,566,915 円
	歯 科	入 院	2,086 件	803,293,163 円	2,193 件	784,107,760 円
		入院外	4,008,372 件	56,206,690,574 円	3,722,022 件	53,253,191,828 円
	調 剤		13,206,151 件	161,290,833,089 円	12,578,193 件	161,037,231,171 円
	食事・生活 療 養 費	医 科	(866,023 件)	13,303,689,079 円	(840,070 件)	13,145,494,906 円
		歯 科	(2,052 件)	11,550,513 円	(2,163 件)	11,674,254 円
	訪 問 看 護		192,631 件	23,672,015,361 円	160,718 件	18,378,579,438 円
高 額 療 養 費		(1,317,635 件)	(51,866,646,864 円)	(995,123 件)	(42,331,018,834 円)	
現 金 給 付	一 般 診 療 等		38,500 件	1,105,846,302 円	37,419 件	1,111,242,903 円
	柔道整復施術		995,248 件	9,701,547,024 円	962,027 件	9,802,465,537 円
	あん摩・マッサージ		124,363 件	3,702,218,271 円	115,823 件	3,625,235,569 円
	はり・きゅう		345,036 件	6,984,854,247 円	326,220 件	6,802,285,623 円

	高額療養費	1,909,149件	12,963,374,408円	1,637,188件	12,160,676,704円
	高額介護合算療養費	95,447件	1,381,516,665円	94,226件	1,394,881,351円
	合計	42,301,665件	1,232,347,520,109円	40,126,779件	1,164,080,522,313円

○ その他

種別	令和4年度		令和3年度	
	件数	支出金額	件数	支出金額
葬祭費	69,137件	3,456,850,000円	64,788件	3,239,400,000円
傷病手当金	227件	7,609,966円	35件	3,167,606円

*新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者等に係る傷病手当金については、令和2年4月17日より施行。

2 証の発行

「限度額適用・標準負担額減額認定証」、「限度額適用認定証」及び「特定疾病療養受療証」を次のとおり発行しました。

種別	発行枚数	
	令和4年度	令和3年度
限度額適用・標準負担額減額認定証	357,092枚 (R4年4月～R5年3月発行分)	337,821枚 (R3年4月～R4年3月発行分)
限度額適用認定証	25,087枚 (R4年4月～R5年3月発行分)	23,679枚 (R3年4月～R4年3月発行分)
特定疾病療養受療証	3,444枚 (R4年4月～R5年3月発行分)	3,142枚 (R3年4月～R4年3月発行分)

3 窓口負担割合に係る制度改正に伴う対応

令和4年10月の窓口負担割合に係る制度改正に際しては、自己負担が1割から2割に変更となる被保険者の月々の外来医療の窓口負担の急激な増加を抑制するため、制度施行後3年間について時的に高額療養費で負担調整する配慮措置を適用することになりました。配慮措置を確実に実施するため、2割負担となる対象者のうち高額療養費の振込口座登録をされていない方につき、令和4年9月にあらかじめ口座登録をいただくように登録用紙を送付して勧奨に努めました。

勧奨件数	110,958件
うち、登録申請件数	84,721件

4 保険者によるレセプト再審査処理結果

保険者によるレセプト再審査処理結果は、次のとおりです。

種 別		令和4年度			令和3年度		
		査 定	原 審	返 戻	査 定	原 審	返 戻
医 科	件 数	115,779	105,583	4,125	113,875	121,323	4,649
	点 数	40,339,548		120,027,250	33,560,636		109,473,930
歯 科	件 数	12,832	744	2,639	13,661	796	2,690
	点 数	1,856,670		8,508,856	1,843,115		8,759,441
調 剤	件 数	33,203	25,928	2,284	26,762	28,500	2,682
	点 数	8,009,606		4,716,581	6,897,118		5,867,016
訪 問 看 護	件 数	418	222	3,493	621	286	5,085
	点 数	765,488		52,688,911	294,650		74,640,347
合 計	件 数	162,232	132,477	12,541	154,919	150,905	15,106
	点 数	50,971,312		185,941,598	42,595,519		198,740,734

* 査定：レセプトの診療内容について再審査を申出した結果、診療点数が減額となったもの

* 原審：再審査を申出した結果、元の審査どおりとなったもの

* 返戻：被保険者資格や負担割合及び点数に誤りがあったため、医療機関へレセプトを戻したものの

5 療養費支給申請（柔道整復・はり・きゅう・マッサージ）に伴う2次点検

療養費支給申請の2次点検について、次のとおり実施しました。

柔道整復	令和4年度	令和3年度
支給申請書画像化件数	995,245 件	962,027 件
受診者への照会文書送付件数	15,958 件	14,189 件

はり・きゅう・マッサージ	令和4年度	令和3年度
支給申請書画像化件数	469,072 件	426,789 件
受診者への照会文書送付件数	12,000 件	12,000 件

6 第三者求償事務

第三者行為の求償事務を次のとおり行いました。

令和4年度		令和3年度	
求償件数	求償額	求償件数	求償額
836件	920,829,610円	942件	1,067,957,180円

7 医療費通知

被保険者に対し、令和3年10月から令和4年9月における受診状況について、医療費通知を発送しました。

診療月	発送日	発送通数
令和3年10月～令和3年12月診療分	令和4年5月26日	1,112,464通
令和4年1月～令和4年9月診療分	令和5年1月26日	1,546,279通

8 重複・頻回受診者等への訪問指導事業

3か月間で毎月5医療機関以上受診している者、3か月間で毎月同一医療機関の受診が15日以上ある者を対象とした健康指導を行いました。

対象地域	内容
府内全域	令和4年7月から令和4年12月までの間 1人1回～2回で、重複・頻回受診者合わせて延べ229回実施

9 ジェネリック医薬品利用差額通知

切替え対象のジェネリック医薬品のある先発医薬品を14日間以上処方されており、切り替えた際に自己負担の軽減額が大きい被保険者に対して通知を行いました。

実施日	通知件数	通知対象者
(第1回) 令和4年10月5日	19,879通	主に生活習慣病等の慢性疾患用薬を対象とし、ジェネリック医薬品に切り替えた場合の自己負担額の差額上位約20,000件
(第2回) 令和5年3月6日	19,808通	

10 健診事業

健診事業について、次のとおり実施しました。

種 別	令和4年度			令和3年度		
	受診件数	受診率	支出金額	受診件数	受診率	支出金額
個別健診	247,788件	-	2,235,934,630円	225,137件	-	2,027,374,454円
集団健診	6,523件	-	50,085,943円	5,283件	-	41,538,174円
人間ドック	12,334件	-	316,073,775円	10,383件	-	265,960,655円
合 計	266,645件	22.58%	2,602,094,348円	240,803件	20.88%	2,334,873,283円

歯科健診事業について、次のとおり実施しました。

種 別	令和4年度			令和3年度		
	受診件数	受診率	支出金額	受診件数	受診率	支出金額
口腔機能 評価実施	156,652件	-	1,039,485,630 円	137,471件	-	911,392,250円
合 計	156,652件	13.27%	1,039,485,630円	137,471件	11.92%	911,392,250円

11 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施

フレイル等の高齢者の特性を踏まえた健康支援を行い、適切な医療や介護サービスにつなげることで生活習慣病の重症化予防や介護予防の促進及び健康寿命の延伸を図るため、市町村への事業委託により、高齢者の保健事業と市町村における介護予防事業等との一体的な実施に取り組みました。令和4年度も実施市町村が大幅に増加しました。

(1) 実施市町村

令和4年度	令和3年度
35市町村	25市町

(2) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施を推進するための広域連合の取組

取組内容	概要	令和4年度
① データヘルス計画実施に伴う分析事業 (令和元年度～)	市町村の健康課題の抽出等を支援するため、健康診査結果やレセプト等の分析結果を市町村へ提供	・令和3年度の健康診査・歯科健康診査結果・レセプト等を分析
② ICTを活用した分かりやすい健康診査通知事業 (令和元年度～)	被保険者の主体的な健康づくりを支援するため、ICT等を活用して分かりやすく健康診査・歯科健康診査の結果を通知	・健康診査結果通知4,208人 ・歯科健康診査結果通知7,217人

③	高齢者のフレイル予防のための情報提供事業 (令和2年度～)	フレイル予防に関する意識を醸成するため、健康診査・歯科健康診査結果からフレイルのおそれのある対象者を抽出し情報提供書を送付	<ul style="list-style-type: none"> 健康診査結果通知 9,130人 歯科健康診査結果通知 4,220人
④	一体的実施を推進するための市町村職員研修 (令和2年度～)	一体的実施に従事する市町村職員を対象に、専門研修及びKDBシステムの活用研修を大阪府国民健康保険団体連合会と連携して開催	<ul style="list-style-type: none"> 1回目 令和4年5月20日 54名 2回目 令和4年8月10日 85名
⑤	一体的実施に係る医療関係団体との連携促進 (令和2年度～)	一体的実施の推進に向けて各地域医療関係団体の理解・協力を促進するため、事業の意義や医療関係団体の役割等について研修や説明会を開催	<ul style="list-style-type: none"> 医師会 令和4年10月26日・11月18日 (DVD収録) 歯科医師会 令和4年7月9日 薬剤師会 令和4年5月21日 多職種合同研修会 令和4年10月2日
⑥	一体的実施に係る事業評価 (令和2年度～)	大阪府国民健康保険団体連合会のヘルスサポート事業(保健事業支援・評価委員会)等を活用し、一体的実施に係る保健事業の評価を実施し市町村へ還元	<ul style="list-style-type: none"> ワーキングチーム 令和4年8月29・30・31日、10月28日 保健事業支援・評価委員会 令和4年12月22日
⑦	一体的実施に係る企画・調整担当職員連絡会議 (令和2年度～)	一体的実施の円滑な推進に向けて、各市町村の企画・調整担当職員間の連携及び事業実施に必要な情報共有を行うとともにスーパーバイザーによる技術的助言を実施。また担当職員の事務負担軽減のため、Q&Aや交付金申請書作成マニュアル等を作成。関係機関で市町村への効果的な支援内容を検討。	<ul style="list-style-type: none"> 1回目 令和4年5月24日 54名 2回目 令和4年10月17日 47名 3回目 令和5年2月22日 48名 関係機関連絡会議 令和5年3月6日 17名
⑧	健康寿命延伸を目指した歯科健康診査データ研究分析事業 (令和2～4年度)	歯科健康診査結果及びレセプト等の分析により、口腔状態と要介護状態につながる疾病との関係等を明らかにし市町村へ提供	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度～令和4年度の歯科健康診査・健康診査結果・レセプト等を分析

12 給付部会の開催

広域連合と市町村との意見交換、調整及び情報交換の場として、給付部会を開催し、療養費支給や保健事業の事務等について協議・報告を行いました。

特に窓口2割負担新設に伴う配慮措置に関する事項や新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴う傷病手当の取扱いの変更等、制度改正にかかる案件については円滑な制度実施のために部会を活用し情報共有するよう努めました。

なお、公金受取口座を活用した給付事業を開始するにあたり、第2回給付部会を臨時開催し、事務処理の流れや被保険者への周知方法等について検討しました。

開催日	議題
令和4年5月26日 (第1回)	① 給付部会部会長及び副部会長の選任について ② 第三者行為求償事務について ③ 医療費通知について ④ ジェネリック医薬品の使用促進について ⑤ 重複・頻回受診者訪問指導事業について ⑥ 限度額適用・標準負担額減額認定証及び限度額適用認定証の一括更新について ⑦ 健康診査・歯科健康診査・その他保健事業について ⑧ 窓口2割負担新設に伴う配慮措置について ⑨ 公金受取口座を活用した公金給付の実施について
令和4年11月29日 (第2回)	公金受取口座を活用した公金給付の対応について
令和5年2月14日 (第3回)	① 令和5年度給付部会当番市町村等について ② 令和5年度主な年間スケジュール(予定)について ③ 限度額適用・標準負担額減額認定証、限度額適用認定証の一括更新について ④ 令和5年度医療費通知について ⑤ 医療費通知・高額療養費支給決定通知等の封筒裏面等について ⑥ 後期高齢者医療一部負担金免除について ⑦ 東日本大震災に係る後期高齢者医療一部負担金免除について ⑧ 健康診査及び歯科健康診査の受診状況について ⑨ 新型コロナウイルス感染症に対する傷病手当について

13 債権の整理及び管理

保険医療機関による診療報酬の不適切な請求や、柔整、はり・きゅう、あん摩・マッサージの施術に係る療養費の不適切な請求により発生した返還金債権等について、積極的な徴収を行いました。

(1) 債権の徴収状況

令和4年度調定分

	調定額	令和4年度 徴収額	不納欠損額	令和4年度末 未収額	収納率 (徴収額/ 調定額)
診療報酬等の 返還金等	70件 126,924,769円	126,706,927円	0円	3件 217,842円	99.8%
療養費の返還金	3件 69,398円	69,398円	0円	0件 0円	100%
負担割合相違	2,797件 18,641,128円	17,150,586円	0円	210件 1,490,542円	92.0%
喪失後受診	142件 27,093,607円	7,512,344円	0円	47件 19,581,263円	27.7%
その他返還金	40件 65,268,743円	62,450,766円	0円	1件 2,817,977円	95.7%

令和3年度以前調定分

	繰越額	令和4年度 徴収額	不納欠損額	令和4年度末 未収額	収納率 (徴収額/ 繰越額)
診療報酬等の 返還金等	24件 480,530,748円	85,731,636円	1件 3,041円	15件 394,796,071円	17.8%
療養費の返還金	9件 9,949,845円	1,500,035円	4件 1,513,873円	5件 6,935,937円	15.1%
負担割合相違	1,133件 9,032,898円	1,081,230円	226件 1,935,016円	769件 6,016,652円	12.0%
喪失後受診	863件 60,417,417円	107,190円	33件 606,896円	824件 59,703,331円	0.2%
その他返還金	4件 811,846円	0円	2件 17,239円	2件 794,607円	0%

(2) 法的措置による回収の実施

令和4年度法的措置（訴訟）実績・・・240,725円（件数 1件）